

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2025/12

Ver 5.1.0 にて追加された機能です。

- ・「NMEA 標準(GGA)[楕円]」にて

デジタル水平器、アナログ方位に対応

1、「NMEA 標準(GGA)[楕円]」にて

デジタル水平器、アナログ方位に対応

要望がありましたので、変更しました。

Drogger を使用しているが、2 台の Android 機で運用との事です。

1 台は、Drogger GPS 用、テザリングでレシーバーと Wi-Fi 接続で使用。

RTK になった時点で、Drogger GPS は終了。

もう 1 台の Android 機で、A-AdB を起動しレシーバーと Bluetooth 接続して使用。

この場合、「GPS 条件」は「NMEA 標準(GGA)[楕円]」です。

Drogger なので、「TCP サーバー(GGA)[楕円]」を使用すれば 1 台の Android 機で使用できますが、ネット通信できる Android 機と A-AdB を使用したい Android 機が異なるのだと思います。

「NMEA 標準(GGA)[楕円]」の場合は、

デジタル水平器や、**アナログ方位**を使用できませんでした。

今回、使用可能に変更しています。

GGA と PRDID を有効にしてください。

「GPS 旋回」は、下記の方法を使用してください。

A-SurveyAd_278.pdf

「TCP サーバー(GGA)[楕円]」なら、Drogger GPS と A-AdB を一緒に起動し切り替えて使用できますので、使い勝手が良いと思います。

「GPS 旋回」も、そのまま使用できます。

今回の様に 2 台使用でも、1 台を通信用とし、2 台目とテザリングで Wi-Fi 接続し Drogger GPS と A-AdB を 2 台目で使用すれば、「TCP サーバー(GGA)[楕円]」で使用できます。